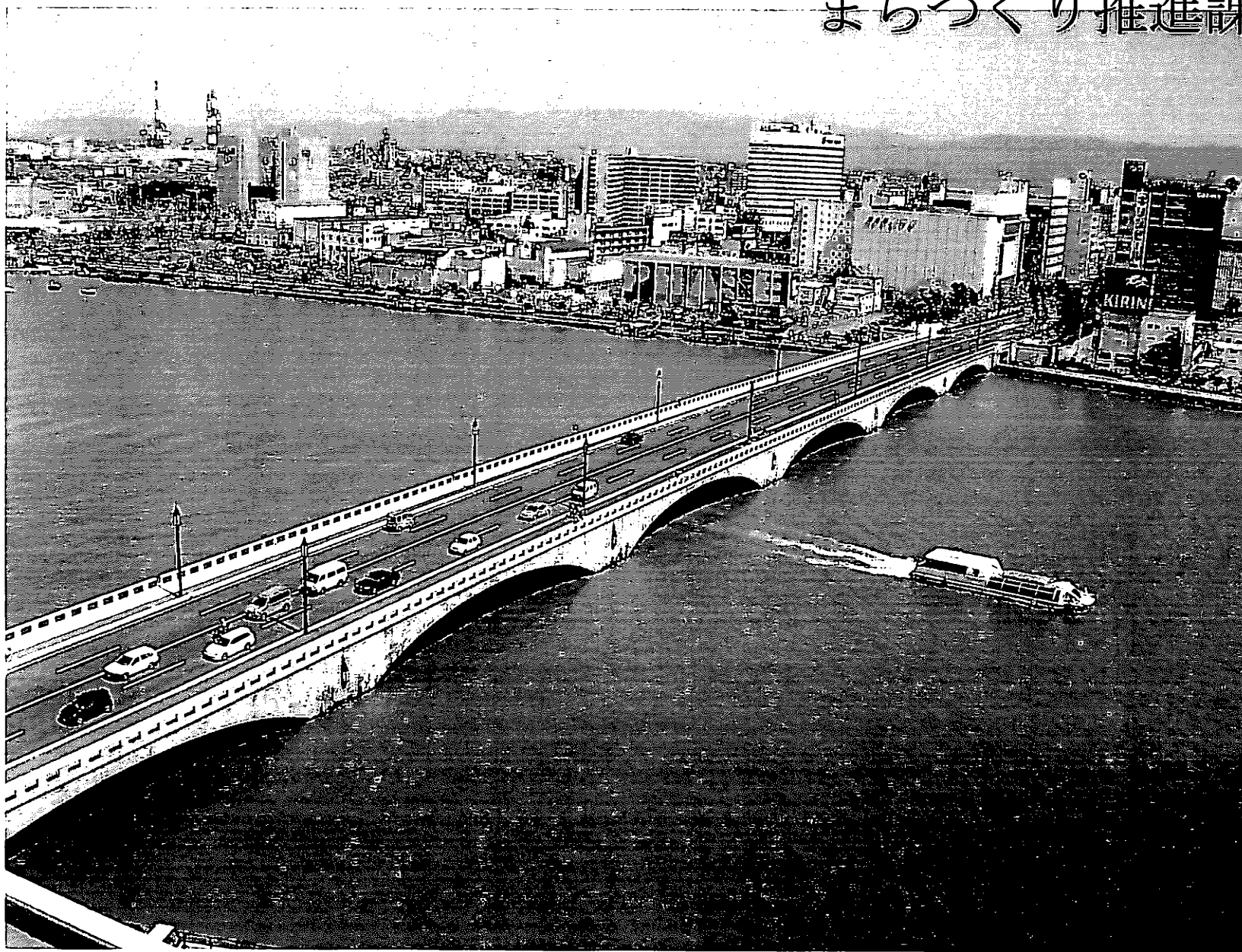


まちづくり推進課



1 市民と考えるまちづくり推進事業

(1) まちづくり勉強会への支援

- ◎新潟らしいまちづくりを実現するため、都市基盤整備と一体となった住民主体のまちづくりを推進する必要があることから、地域住民による組織づくりやまちづくり勉強会を引き続き支援していきます。
- ◎平成4年から昨年度までに19地区での勉強会を支援しています。
- ◎平成20年度は「早川堀通り周辺まちづくりを考える会」などが主催する勉強会を支援します。

(2) まちづくり講座の開催

- ◎住民参加及び住民主体によるまちづくりを推進するため、まちづくりの手法の習得や地域のまちづくりを中心的に進める人材の育成を目的に開催しています。
- ◎平成7年から開催していて、平成16年度からは市民を対象に「基礎編」「初級編」講座を、職員を対象に「職員編」講座を、その年度の総括として「総括」講座を開催しています。
- ◎平成20年度は、「市民向け」「職員向け」「総括」の各講座を開催する予定です。

まちづくり勉強会



まちづくり講座



2 中心市街地活性化推進事業

(1) 新潟市中心市街地活性化基本計画

- ◎新潟市の顔である古町や万代、新潟駅周辺地区は文化・経済の中心として本市の発展を牽引してきましたが、近年は空洞化が進み中心市街地としての機能や求心力が弱まりつつあります。
- ◎このことから、行政と商業者が連携・協働しながら、市街地整備やまちなか居住の促進、都市福祉施設の充実、商業の活性化、公共交通の利便性向上を一体的に推進することにより、中心市街地の活性化を図ることを目的としています。

◎概要

区域：古町、万代、新潟駅周辺、万代島地区の261ha

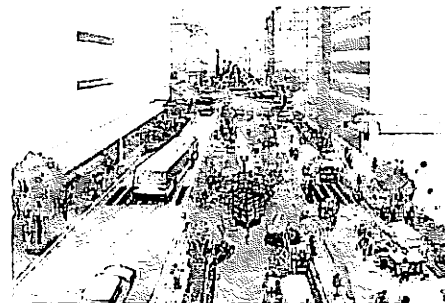
期間：平成20年3月～平成24年3月

目標：「賑わい・交流の促進」「まちなか居住の促進」「都市型雇用の創出」

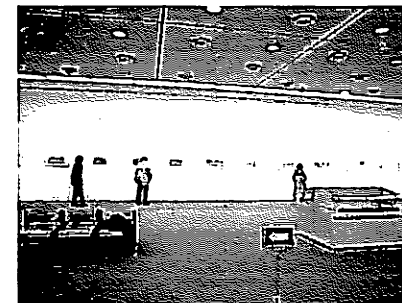
(2) 堀と柳のまちづくり推進事業

- ◎「水の都にいがた」と呼ばれるにふさわしい、潤いを与える水や緑を活かした魅力あるまちづくりに向け、かつて新潟にあった堀の復元の可能性を探るため、設置場所や構造などについて検討するとともに、堀復元に向けた、市民の合意形成を図ることを目的としています。
- ◎平成13年度より堀復元検討調査やシンポジウムなどを開催する市民団体の活動を支援してきました。
- ◎平成20年度も、市民団体と連携し堀の研究・啓発を行います。

堀の再生イメージ図



異人池を題材にした「ある池のものがたり」原画展



(3) レンタサイクルの支援

◎目的

市内に放置された自転車を活用することで、放置自転車対策や商店街の活性化、さらに中心市街地の回遊性向上及びエコロジー社会の構築などに向けた取り組みに支援します。

事業主体であるレンタサイクル研究会やステーションのホテル及び駐車場と協働で事業を推進しています。

◎経緯

- ・ H14.4.1 レンタサイクル研究会の設立
- ・ H14.4.27～H14.10.27 にいがたレンタサイクル社会実験
- ・ H14.10.28～H15.3.31 にいがたレンタサイクル社会実験延長
- ・ H15.4.1～ にいがたレンタサイクル本格実施

◎利用内容

- ・ 利用時間；AM9：30～PM7：00
- ・ 利用方法；ステーション 20 箇所貸付・返却が自由
- ・ 利用金額；3 時間まで 100 円／以降 1 時間ごとに 100 円

◎利用状況

- ・ 会員登録数；23,886 人（H20.3 現在）
- ・ H19 年度利用協力金；1,871 千円

◎平成 20 年度

利用者の多い石宮駐輪場において貸出しの業務委託とレンタサイクルマップの更新を行います。

レンタサイクルステーション



(4) 萬代橋関連事業の運営

◎目的

本市のシンボルとなっている萬代橋の歴史的価値の継承、萬代橋周辺の景観の保全・創出および萬代橋を核としたまちづくりに取り組みます。

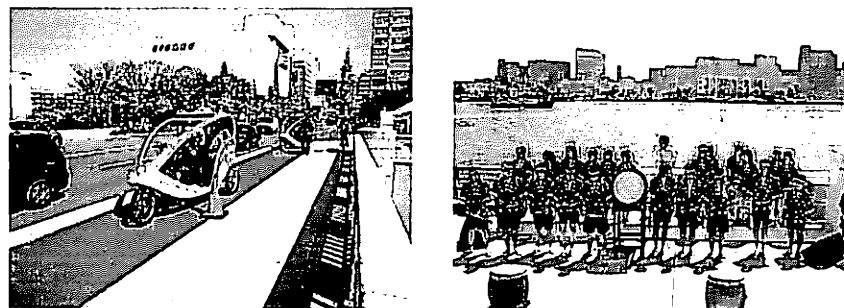
◎経緯

- H15. 8.23 第 1 回萬代橋誕生祭が開催される
- H16. 4.13 橋側灯の復元について、大学・企業・市民団体等による募金活動が始まる（主催：萬代橋復元プロジェクト実行委員会）
- H16. 7. 6 萬代橋が国の重要文化財の指定を受ける
- H16. 8.21 萬代橋重要文化財指定記念セレモニーが開催される
第 2 回萬代橋誕生祭が開催される
橋側灯の復元に対する市民募金（18,231 千円）が、新潟国道事務所に手渡され、橋側灯によるライトアップが始まる
- H16.10 第 1 回萬代橋季節絵画展「萬代橋の秋」が始まる
（萬代橋の四季をテーマに絵画を募集 合計 4 回）
- H17. 8.20 第 3 回萬代橋誕生祭が開催される
- H18. 8.26 第 4 回萬代橋誕生祭が開催される
- H19. 8.25 第 5 回萬代橋誕生祭が開催される

◎平成 20 年度事業概要

- ◆ 萬代橋誕生祭を開催する予定です。（主催：実行委員会、市）

萬代橋誕生祭(H19. 8. 25)



3 古町周辺地区まちづくり交付金事業

(1) 古町周辺地区まちづくり交付金

◎本市の顔である古町地区の、回遊性・快適性・利便性を高め、みなとまち新潟の歴史や文化を活かしたまちづくりを進め、人々が集い賑わう交流空間の創出を図るものです。

◎概要

区域：古町周辺地区の 353ha

期間：平成18年度～平成22年度

(2) 早川堀通り水と緑のみちづくり事業

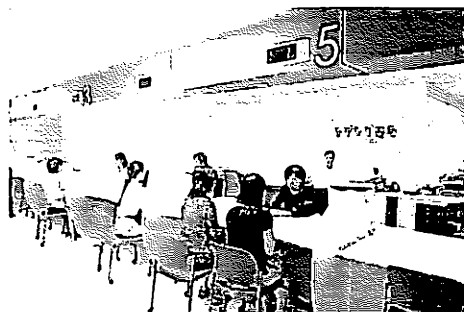
◎みなとまち新潟と呼ぶにふさわしい、潤いを与える水と緑を活かした魅力ある街なかを実現するため、明治開港の歴史や下町情緒を醸し出す、水と緑のみちづくりを推進します。

◎地元まちづくり団体「早川堀通り周辺まちづくりを考える会」(H18.6 設立)と勉強会、社会実験、現地視察を行い、整備内容や活用方法などについて意見交換を行っています。

◎平成20年度事業

地元まちづくり団体と勉強会を継続するとともに、測量及び実施設計を行う予定です。

なかなか古町(まち交事業)



早川堀通り周辺まちづくりを考える会の勉強会



(3) まちなかお宝解説板等設置事業

◎みなとまち新潟の歴史や文化を活かし、歩いて楽しいまちづくりを推進するため、古町地区等に、その由来などを紹介する「まちなかお宝解説板」や「小路解説板」を設置しています。

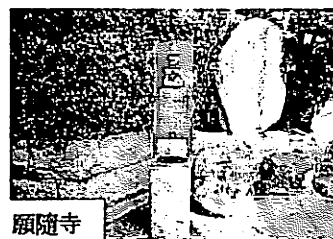
◎これと併せ、平成19年度に「新潟の町小路めぐり」マップを作成し、市民や来街者に、みなとまち新潟の魅力をさらに感じていただき、まちあるきを楽しんでいただいております。

◎この取組みは市民団体と共に進めており、まちなかのお宝の抽出、解説板の内容、マップの企画制作において携わっていただいております。

◎平成20年度事業

「まちなかお宝解説板」の整備など

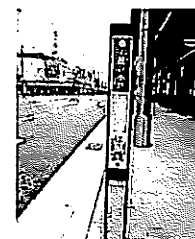
まちなかお宝解説板



願随寺

新潟における対外交渉の最初の玄関口

小路解説板



榎谷小路

新潟の町小路めぐりマップ



(4) 湊まち新潟賑わい拠点整備事業

◎近世・近代からの湊まちの生活の記憶を伝える歴史的建造物などの魅力が多く残る下町地区において、町屋を利用した地域住民と来街者が交流できる賑わい拠点施設を整備し、地域の活性化と新たな担い手世代により歴史の継承を行うことを目的としています。

◎町屋

明治20年代(1890年頃)に建設されたと推測され、旧新潟町地域に残る最も古いと考えられる町屋が、平成14年に解体されました。現在、有志が再建できるよう部材を保管しています。

◎平成20年度事業

町屋再建活用の調査

(5) 旧日和山整備事業（歴史文化課と連携）

- ◎街なかの利便性を活かした回遊性の高い快適なまちづくりが求められている中、旧日和山は新潟湊に入港する船舶の水先案内役として重要な役割を果たし、まちの人々もよく登って眺望を楽しみ、旅人が訪れる定番の地になっていて、湊まちの原点と言える場所でした。
- ◎近年市民イベント時の利用や、まち歩きのスポットとして注目を集めています。
- ◎平成20年度事業
整備工事を行います。

(6) 水辺空間自由通路整備事業（道路計画課と連携）

- ◎新潟の水と緑を実感できる「やすらぎ堤」と万代シティとのアクセスを向上させ、まちなかの利便性を活かした回遊性の高いまちづくりを進め、魅力ある中心市街地の形成と都市の活性化を推進します。
- ◎ゆとりやうるおいのある快適な歩行者空間を創設し、歩きたくなるまちづくりを進め、「やすらぎ堤」の利用促進に繋がります。
- ◎平成20年度
実施設計及び整備工事に着手します。

旧日和山(07 花遊び)



水辺空間自由通路予定位置

